

【部課名： 都市政策部 都市づくり政策課 】

事業名		事業目的/概要			総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響	事業の課題/今後の取組み
地域計画事業		都市の健全な発展と秩序ある整備を図るため、土地利用、都市施設の整備及び良好な市街地の形成に関する計画等の策定を目的とする。 都市計画の決定・変更及び都市計画審議会の開催。 都市計画に関する方針の策定。 都市計画に関する縦覧用図面、販売用市域図、地形図及び都市計画図の作成。 各種計画の策定に向けた検討			指標	総計の現状値	R7実績値	都市計画マスタープランなどの上位計画に基づく将来の土地利用の方針や、現状の土地利用や地域住民の要望などを踏まえ、用途地域見直しを行った。 また、都市再生整備計画（泉大津市東部地区）について整備計画が完了したため事後評価を実施した。	みんなが住みよい都市づくりを実現するために、法定都市計画基礎調査や必要に応じた都市計画の変更及び必要な計画策定に向けた検討を実施していく必要がある。
					便利で暮らしやすいまちだと思ふ市民の割合	81.50%	78.70%		
基本目標	みんなが住みよい環境が整っているまち								
個別目標	市街地が整備され心地よい暮らしができるまち				事業費（うち市負担額）【千円】				
		R6決算額	5,036	5,036					
個別目標の方向性	良好な市街地を形成し便利で暮らしやすい都市づくりを行います	R7決算見込額	9,903	9,903					
		R8予算額	9,049	9,049					
事業名		事業目的/概要			総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響	事業の課題/今後の取組み
景観形成誘導事業（景観市民会議「景観人の集い」）		市民一人ひとりが景観を育てる主人公となれるよう「景観人の集い」を設置し、市内の景観を親しみと愛着と誇りあるものとし、ゆとりとうるおいのある景観まちづくりの実現を図る。 景観市民会議「景観人の集い」の事務局として活動の支援を行う。			指標	総計の現状値	R7実績値	令和7年度は、景観人の集いの主催の市民を対象とした景観セミナーを3回、歴史こぼれ話を3回開催した。	景観は、魅力ある都市づくりの要因の一つであり、市域の良好な景観形成のためには、市民の景観に対する意識醸成が重要であり、今後も続けていく必要がある。
					便利で暮らしやすいまちだと思ふ市民の割合	81.50%	78.70%		
基本目標	みんなが住みよい環境が整っているまち								
個別目標	市街地が整備され心地よい暮らしができるまち				事業費（うち市負担額）【千円】				
		R6決算額	45	45					
個別目標の方向性	良好な市街地を形成し便利で暮らしやすい都市づくりを行います	R7決算見込額	56	56					
		R8予算額	68	68					
事業名		事業目的/概要			総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響	事業の課題/今後の取組み
住居表示整備事業		従来の町名地番による住所の表示方法がわかりにくく、市民生活や企業活動に障害が生じるため、住居を表示する方法を合理的に定め、不便をなくし、住みよいまちづくりを目指す。 住居や事務所等の施設の所在する場所を、合理的な住居表示の方法によって定める。			指標	総計の現状値	R7実績値	新築届のあった住宅に付番通知書と住居表示プレートを発行し、転入・転居時の居住地確認を円滑にし、登記簿等の変更時に必要となる住居表示証明書を発行している。	実施済の区域では、これまでどおり、不便をなくし、住みよいまちづくりを行うため、付番通知書及び住居表示プレートの発行を行い、未実施区域については、住民合意の形成された地域から順次住居表示を実施する必要がある。
					便利で暮らしやすいまちだと思ふ市民の割合	81.50%	78.70%		
基本目標	みんなが住みよい環境が整っているまち								
個別目標	市街地が整備され心地よい暮らしができるまち				事業費（うち市負担額）【千円】				
		R6決算額	193	193					
個別目標の方向性	良好な市街地を形成し便利で暮らしやすい都市づくりを行います	R7決算見込額	250	250					
		R8予算額	251	251					

事業名		事業目的/概要			総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響		事業の課題/今後の取組み	
まちづくり運営事業		泉大津の風土と文化を活かしたうるおいと活力のあるまちづくりを、市民の自発的なまちづくり活動によって推進するための環境を整える。			指標		総計の現状値	R7実績値	魅力あるまちづくり事業を策定する上で、各地区の風土、文化や景観等の視点から取り組みが行われている。		今後もまちづくりに関する会議等が開催されるよう支援していく。
					便利で暮らしやすいまち だと思ふ市民の割合		81.50%	78.70%			
基本目標	みんなが住みよい環境が整っているまち										
個別目標	市街地が整備され心地よい暮らしができるまち	事業費（うち市負担額）【千円】									
個別目標の方向性	良好な市街地を形成し便利で暮らしやすい都市づくりを行います										

事業名		事業目的/概要			総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響	事業の課題/今後の取組み
緑化推進購入助成事業		身近なみどりへの愛着心を育ててもらい、緑を育てつつ心を拡げることにより、緑化の推進を図る。子どもの誕生や住居の新築、購入を祝い、記念となる樹木（記念樹）を購入することについて、その一部を助成する。			指標	総計の現状値	R7実績値	助成することにより、樹木の購入を後押しし、みどりに対しての愛着の向上と緑化の推進を図ることができた。なお、助成件数は令和6年度65件、令和7年度81件であり、制度の活用が進んでいる。	出生件数から比較すると今年度においても助成の件数が少ないため引き続き制度の認知度の向上を行っていく必要がある。
総合計画の位置づけ					快適に利用できる公園があると思う市民の割合	58.10%	54.50%		
基本目標	みんなが住みよい環境が整っているまち								
個別目標	市街地が整備され心地よい暮らしができるまち				事業費（うち市負担額）【千円】				
		R6決算額	130	0					
個別目標の方向性	魅力と愛着が感じられる公園づくりとみどりが身近に感じられるまちづくりを進めます	R7決算見込額	162	0					
		R8予算額	500	0					
事業名		事業目的/概要			総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響	事業の課題/今後の取組み
公園維持管理事業		市民の憩いの場となる公園を安全・安心に利用できるように、清掃、施設の修繕等を行い、適切な維持管理を行う。			指標	総計の現状値	R7実績値	専門業者による遊具点検並びに施設の修繕等を適切に実施することにより、重大な事故を未然に防ぐことができた。	遊具及び建築物等の公園施設については、老朽化が進行しており、安全確保の観点から改修等の対応を着実に進めていく必要がある。
総合計画の位置づけ					快適に利用できる公園があると思う市民の割合	58.10%	54.50%		
基本目標	みんなが住みよい環境が整っているまち								
個別目標	市街地が整備され心地よい暮らしができるまち				事業費（うち市負担額）【千円】				
		R6決算額	123,262	123,262					
個別目標の方向性	魅力と愛着が感じられる公園づくりとみどりが身近に感じられるまちづくりを進めます	R7決算見込額	124,042	105,462					
		R8予算額	136,282	111,976					
事業名		事業目的/概要			総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響	事業の課題/今後の取組み
公園施設整備事業		魅力的なまちづくりの一環として、老朽化した公園施設の補修及び整備を行い、より多くの市民が安心して楽しめる公園造りを行う。社会資本総合整備計画を定め、社会資本整備総合交付金を活用したうえで、公園整備マスタープランに基づく公園整備を行う。			指標	総計の現状値	R7実績値	公園整備マスタープランに基づき、東港公園や穴師公園等の施設の更新及び公園再整備を行った結果、安心して利用できる公園の整備を行うことができた。	都市公園長寿命化計画を改定した結果、費用対効果が高くなる適切な時期での施設維持管理を行うための指標ができた。また、公園整備マスタープランに基づき、公園等の施設の更新及び公園再整備を行った結果、安心して利用できる公園の整備を行うことができた。
総合計画の位置づけ					快適に利用できる公園があると思う市民の割合	58.10%	54.50%		
基本目標	みんなが住みよい環境が整っているまち								
個別目標	市街地が整備され心地よい暮らしができるまち				事業費（うち市負担額）【千円】				
		R6決算額	134,606	108,625					
個別目標の方向性	魅力と愛着が感じられる公園づくりとみどりが身近に感じられるまちづくりを進めます	R7決算見込額	195,465	0					
		R8予算額	203,690	3,172					

事業名		事業目的/概要		総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響	事業の課題/今後の取組み		
プール施設整備事業		市営プールを利用者にとって安全な状態で開場するために、老朽化したプール施設等の改修・補修を行い、プール利用者が安全に利用できるよう、プール施設の整備を行う。		指標	総計の現状値	R7実績値	助松公園プールの更衣室棟や屋外トイレの更新等を行った結果、施設利用者の安全や利便性、及び景観を確保しつつ、夏季におけるレクリエーションの場を提供することができた。	排水設備等が老朽化していることから、計画的な修繕を推進するとともに、指定管理者との緊密な情報共有により不具合箇所等の要望を的確に把握し、適切な維持管理と機能維持に努める。		
総合計画の位置づけ				快適に利用できる公園があると思う市民の割合	58.10%	54.50%				
基本目標	みんなが住みよい環境が整っているまち									
個別目標	市街地が整備され心地よい暮らしができるまち	事業費（うち市負担額）【千円】								
		R6決算額	141,876	69,012						
個別目標の方向性	魅力と愛着が感じられる公園づくりとみどりが身近に感じられるまちづくりを進めます	R7決算見込額	911	0						
		R8予算額	3,467	0						
事業名		事業目的/概要		総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響	事業の課題/今後の取組み		
緑化推進事業		緑の基本計画に基づき、緑化の推進を図る。また、みどりのまちづくり応援事業参加団体の活動に対して助成を行い、地域の緑化活動を推進する。みどりを紡ぐまちづくり絵画コンクールの開催。みどりのまちづくり応援事業に対して助成を行い、緑化活動を推進する。		指標	総計の現状値	R7実績値	市内の生徒、園児、児童を対象にみどりを紡ぐまちづくり絵画コンクールを実施した結果、1,640点の作品が寄せられ、緑と関わりを持つことにより緑化への意識向上を図ることができた。また、緑化活動団体（25団体）に対して助成を行った結果、市内の公園・植樹帯等の美化及び緑化の推進を図ることができた。	緑化ボランティア団体の高齢化が進んでおり、病気や猛暑の影響で参加者が減り、ボランティア活動の休止を検討している団体が増えている。新規参加団体を増やすため、更なる制度の周知を図る。		
総合計画の位置づけ				快適に利用できる公園があると思う市民の割合	58.10%	54.50%				
基本目標	みんなが住みよい環境が整っているまち			緑化活動等を自主的に行う団体の数	22	25				
個別目標	市街地が整備され心地よい暮らしができるまち	事業費（うち市負担額）【千円】								
		R6決算額	3,848	938						
個別目標の方向性	魅力と愛着が感じられる公園づくりとみどりが身近に感じられるまちづくりを進めます	R7決算見込額	3,857	0						
		R8予算額	5,107	0						
事業名		事業目的/概要		総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響	事業の課題/今後の取組み		
みどり維持管理事業		緑の基本計画に基づいた、うるおいと安らぎを与えるみどりづくりの為に、適正なみどりの維持管理により、緑豊かで潤いのあるまちづくりを行う。		指標	総計の現状値	R7実績値	市内各公共施設敷地内・市道における幹線道路の樹木等の剪定及び除草等の管理を一貫して行い、新たに植栽を施した結果、全体の景観が向上し適切なみどり維持管理業務を進めることができた。	除草や剪定が必要となる時期が、同時期となることから作業が集中し、要望等の対応に追い付かない状況となっている。作業員の増員や作業体制の再構築を図るように委託業者と調整し、みどりの適正な維持管理を目指す。		
総合計画の位置づけ				快適に利用できる公園があると思う市民の割合	58.10%	54.50%				
基本目標	みんなが住みよい環境が整っているまち									
個別目標	市街地が整備され心地よい暮らしができるまち	事業費（うち市負担額）【千円】								
		R6決算額	87,898	78,261						
個別目標の方向性	魅力と愛着が感じられる公園づくりとみどりが身近に感じられるまちづくりを進めます	R7決算見込額	81,044	0						
		R8予算額	116,858	99,978						

事業名		事業目的/概要			総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響	事業の課題/今後の取組み
森林環境体験学習推進事業（都市づくり政策課）		小学生を対象に間伐材を用いたベンチづくりを行い、公園に設置し、森林環境保全及び環境意識の向上と、公園へ愛着を抱いてもらうことを目的とする。			指標	総計の現状値	R7実績値	事業を通じて参加者の環境意識の向上を図り、作成したベンチをそれぞれの参加者の校区にある公園に設置することで公園への愛着を持ていただくことができた。	ベンチづくりは多くの間伐材を活用できる利点があるが、一度に作業できる人数が少ないため、手軽で幅広い年齢層を対象とした体験学習のメニューについても検討が必要。
					快適に利用できる公園があると思う市民の割合	58.10%	54.50%		
総合計画の位置づけ		事業費（うち市負担額）【千円】							
基本目標	みんなが住みよい環境が整っているまち								
個別目標	市街地が整備され心地よい暮らしができるまち	R6決算額	252	0					
		R7決算見込額	435	0					
個別目標の方向性	魅力と愛着が感じられる公園づくりとみどりが身近に感じられるまちづくりを進めます	R8予算額	465	0					